

UNDO 表領域（ロールバック・セグメント）の適切なサイズ確保 （チューニング）

UNDO 表領域の大きさと保存期間の2つで、UNDO 領域を管理します。

EMDC → [ホーム] タブ → 関連リンク・セクション中の「アドバイザ・セントラル」
→ アドバイザ・セクションの中の「自動UNDO管理」

自動 UNDO 管理

[一般] タブ / [システム・アクティビティ] タブ

UNDO 保存設定 このインスタンスの UNDO 表管理

UNDO 保存 (分) 15	表領域: <u>UNDOTBS1</u> 表領域の変更
保存保障 いいえ	サイズ(MB): 256
	自動拡張: はい

UNDO アドバイザ: ~~~~アドバイス

分析時間

分析期間

目的の UNDO 保存: ●分析期間で最も長い問合せに基づき自動的に選択済
◎継続時間の長い問合せやフラッシュバックを許可し手動で設定済

期間 分

分析実行

分析記録

必要な UNDO 表領域の最小サイズ(MB) 260

UNDO 表領域の推奨サイズ(MB) 300

▶ グラフの表示

- 分析実行 ボタンをクリックすることにより、統計データを分析して UNDO 領域のサイズと保存時間の関係性を分析します。
- グラフの表示 部分ををクリックすることにより、分析結果をグラフで表示させます。
- 表領域の名前部分ををクリックすることにより、表領域物理ファイルの大きさや新たなファイルを UNDO 表領域に追加することが出来ます。